

吉岡 千尋 よしおか ちひろ

## 職名

専任講師

## 学歴・学位・経歴

京都市立芸術大学美術学部卒業

京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻（油画）修了（修士（美術））

## 主な担当科目

子どもと表現（領域）、総合表現、幼児の造形表現

## 専門分野

造形表現、保育内容「表現」、絵画制作

## 研究内容

幼児の造形表現における素材に関する研究

造形表現を視点とした保育者養成に関する研究

油彩、古典技法による絵画制作

## 所属学会

日本保育学会、日本基礎造形学会

## メッセージ

皆さんは、子どもが描いたりつくったりしている姿に出会ったことがありますか。子どもは表現活動の中で、何かを発見をしたり新しい世界と出会ったりすることを通して、感性を豊かに育んでいきます。私が担当する授業では、たくさんの素材や技法を楽しむことから始め、それらを子どもにどのように出会わせればよいのかを考えていきます。2年間の頌栄での学びの中で、造形表現を視点とした保育を創造してみませんか。

## 主な業績

### ●論文・実践報告

「自然素材をめぐる子どもの＜造形的行動＞を対象とした質的検討 - 領域『表現』に関する専門的事項のコード化による子ども理解を意図して-」（共著）基礎造形 第30号（pp.35-42）2022年

「図画工作科教科書の分析を通じた＜版による造形遊び＞の研究 - 幼小接続の内容を含む『保育内容指導法(表現)』の構成に向けて-」（単著）滋賀短期大学研究紀要 第47号 Vol.2（pp.82-89）2022年

「乳幼児向け描画材料を対象とした基底材への付着量に関する調査 - クレヨン・パスの硬度測定結果との関連を視点として-」（単著）奈良芸術短期大学研究紀要 令和2年版（pp.101-107）2020年

「光と影を素材とした造形表現が幼児の身体動作に与える影響 - 3～5歳児への指導場面におけるエピソードを中心に-」（共著）次世代教員養成センター研究紀要 第6号（pp.115-122）2020年

「現代美術からの視点導入に基づいた幼児造形活動に関する考察 - 3～5歳児の空間認知発達との関連を意図した題材開発を中心に-」（単著）奈良芸術短期大学研究紀要 令和元年度版（pp.70-78）2019年

### ●学会発表

「光・影・映像による造形表現の構想 - レッジョ・エミリア市の幼児教育実践を先行事例として-」（ポスター発表、共同）幼児教育アカデミー in SHIGATAN（滋賀短期大学）2019年

●その他、社会活動等

「『にじいろのかさ』をつくってあそぼう！」令和元年度 奈良教育大学 ならやまオープンセミナー（公開講座）造形ワークショップ講師 2019年